



文化博物館だより

第535号

2019年4月10日

今回の博物館だよりは、春季特別展「江口寿史イラストレーション展 彼女」～世界の誰にも描けない君の絵を描いている～の関連イベントについて、常設展示室からのお知らせをお届けします。

開幕しました！春季特別展「江口寿史イラストレーション展 彼女」～世界の誰にも描けない君の絵を描いている～



開会式の様子



さて、4月5日(金)の午後、ぽかぽか陽気の中、春季特別展「江口寿史イラストレーション展 彼女」～世界の誰にも描けない君の絵を描いている～の開会式・内覧会を行いました。江口先生は開会式で、「以前開催した金沢の展覧会の時よりまた新作が増えて“明石”でしか見られない展覧会になっている、ぜひみなさんでお越しください」とおっしゃっていました。



『Number』932号 虎ジョ
(2017)

©2019 Eguchi Hisashi

4月6日(土)の初日は開館前からたくさんのお客様がお待ちになり、早く<彼女>たちに会いたいという気持ちが伝わってきましたよ。

本展は全ての作品が撮影可能(フラッシュは禁止)なので、お気に入りの彼女たちをみなさん写真に収めていらっしゃいました。

江口先生も会場にお見えになり、ご厚意により急遽サイン会が始まるなど、アットホームな空気に包まれました。

<関連イベントのご案内>

■ライブスケッチ 江口氏のキレイの描写を間近で目撃せよ！《モデルは事前申込み&抽選》

日時：4月27日(土) 11:00ライブ開始、17:30終了予定 1階ロビー
江口寿史がボールペンによるスケッチで抽選当選者の肖像をライブで描きます。モデルは事前の申込み&抽選による女性20人限定。作品はモデル本人にプレゼントします。ライブの観覧は自由です。

■ライブトーク 江口寿史×楠見清(美術評論家)《事前申込み&抽選》

日時：4月28日(日) 13:00～ 明石市立文化博物館2階大会議室
若者のファッションやトレンドをお洒落に取り込み、その描かれた女の子の愛らしさは「私もこうなりたい！」と女性からも強く支持される江口寿史。江口氏を美術史的視点から高く評価する評論家の楠見清氏(首都大学東京准教授)が聞き手となって、その秘密を探ります。事前の申込み&抽選による100人限定。

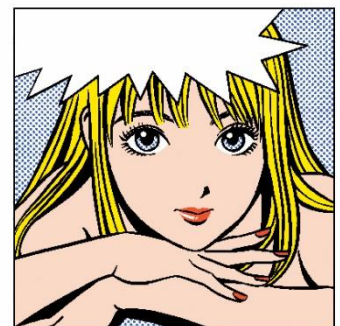
■お申込み方法■

往復ハガキ(往復ハガキ以外は受け付けません)に①参加希望イベント、②氏名およびフリガナ(複数名で申し込む場合は全員分)、③年齢、④郵便番号・住所、⑤電話番号を記入し、当館まで 〒673-0846 明石市上ノ丸2丁目13番1号 明石市立文化博物館

■お申込み締切■4月12日(金) 必着



開幕初日の様子



銀杏 BOYZ『君と僕の第三次世界大戦的恋愛革命』CDジャケット(2005)
©2019 Eguchi Hisashi



常設展示室の写真撮影が可能になりました！

4月2日より、常設展示室の写真撮影が可能(フラッシュ撮影・動画撮影は禁止、一部資料を除く)になりました！「記念にアカシゾウと写真を撮りたい」「夏休みの自由研究で資料の写真を撮って発表したい」など、これまで多くのお客様からいただいたお声にお応えすることができました！ぜひ明石市立文化博物館にお越しになった記念に気になった展示を撮影してください♪

春季特別展「江口寿史イラストレーション展 彼女」

～世界の誰にも描けない君の絵を描いている～

会期：2019年4月6日(土)～5月19日(日) 会期中無休

開館時間：9時30分～18時30分(入館は18時まで)

観覧料：大人1,000円、大高生700円、中学生以下無料

詳しい展覧会情報は当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com/>



おもしろい たのしい
来て、見て、発見！

ぶんぱくGO!!